様式2

都市再生整備計画　事後評価シート
神戸医療産業都市周辺地区

平成24年3月

兵庫県神戸市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	神戸医療産業都市周辺地区			面積	278ha
交付期間	平成19年度～平成23年度	事後評価実施時期	平成23年度	交付対象事業費	6，526百万円	国費率	0.4		

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路【港島46号線他3路線】、地域生活基盤施設【緑地（中央緑地軸）、情報板】、高次都市施設【歩道橋（南駅前）】
	提案事業	なし

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	高次都市施設【歩道橋（中央緑地軸）】	先端医療センター前駅からの歩行者動線について、企業進出状況などを踏まえて検討した結果、取りやめた。	影響なし
	提案事業	地域創造支援事業【通路整備（神戸空港島）】	施設整備の必要性について、企業進出状況などを踏まえて検討した結果、取りやめた。	影響なし
新たに追加した事業	基幹事業	道路【港島41号線他3路線】 地域生活基盤施設【緑地（スパコン北）】 高質空間形成施設【エスカレーター（南駅前）】	京速コンピュータ「京」の進出及び大学・研究機関・関連企業の進出に伴い道路・緑地整備を追加。また、南駅からのスムーズな歩行者動線の確保のためエスカレーターの整備を追加した。	影響なし
	提案事業	地域創造支援事業【通路整備（新市民病院前他1箇所）】	医療産業の集積を目指す当該地区の中核エリアとして、先端の研究機構や新市民病院をはじめとした高度専門病院群の形成がさらに進んでいることから、各施設間の密接な連携を確保する為、デッキレベルのスムーズな歩行者動線の整備を追加した。	影響なし

交付期間の変更			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響
	当　初	平成19年度～平成23年度	
	変　更	なし	

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

	指　標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	空港利用客数	万人／年	319	H18予定	409	H23	－	221	×	あり		目標値を達成できなかったが、医療産業都市としての基盤施設の整備が進んだことにより、医療関連企業等の集積が順調に進んでおり、神戸空港の利用客数の確保に寄与した。	H24年4月
										なし	●		
指標2	産業用地の立地面積	ha	41.4	H17	80	H23	－	68.6	△	あり		長引く景気低迷や円高の進行などの厳しい情勢のもと、撤退する企業が3社（15．3ha）あり、目標値を達成できなかったが、基盤施設の整備が進んだことにより企業進出の促進に寄与した。	H24年4月
										なし	●		
指標3	医療関連産業企業数	社	85	H17	200	H23	－	183	△	あり	●	目標値を若干下回ることとなるが、今後も引続き積極的な企業集積を働きかけるため、今後1年程度での目標値の達成を見込んでいる。	H24年4月
										なし			

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

	指　標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1	先端医療センター前駅乗降客数	千人／年	763	H19			―	1,281			当該地区の整備実施により、企業進出が促進され、先端医療センター前駅の乗降客数が増加した	H24年7月
その他の数値指標2												
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

当該地区の医療産業都市としての基盤整備が進み、医療関連企業の集積の核となる中央市民病院の移転や、企業誘致の核となる理化学研究所・京速コンピュータ「京」の立地が実現したことにより、企業立地の魅力が向上し、それら施設の波及効果が期待できる。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
住民参加プロセス	・市民向け説明会、施設の一般公開の実施 ・市民セミナーの開催	都市再生整備計画に記載し、実施できた		・定期的に市民向け説明会や一般公開及びセミナー等を開催し、施策への理解を深める
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	○	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	・企業交流会の実施。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		・定期的に会合を実施し地域内の企業交流を促進するとともに、まちづくりに関する意見・要望等を聴取する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	○	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

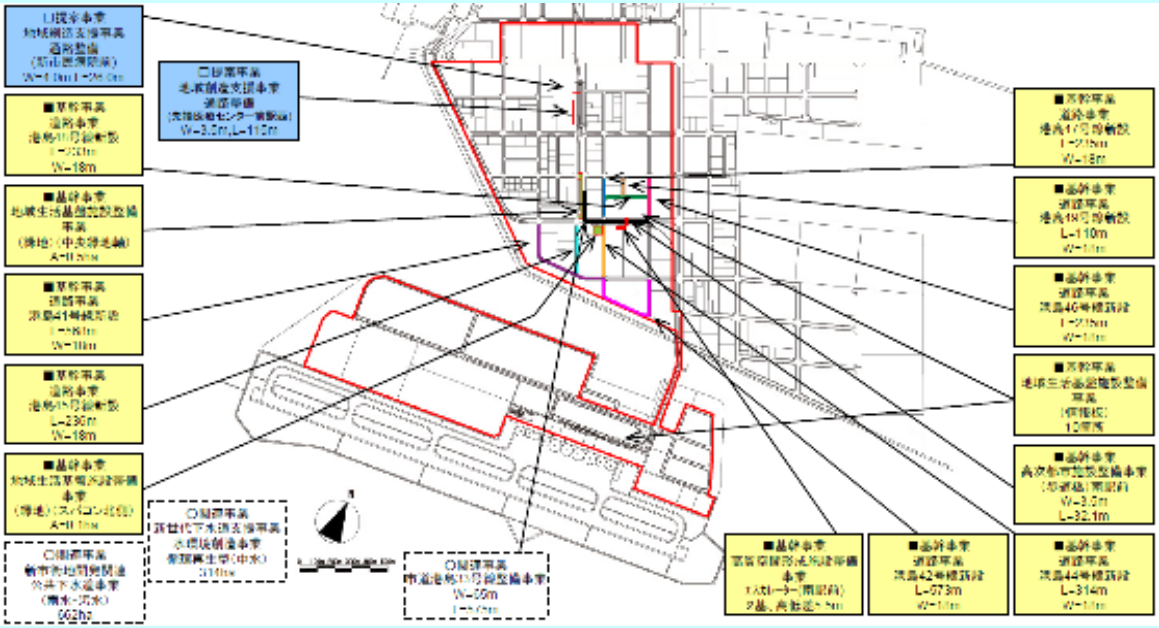
様式２－２　地区の概要

神戸医療産業都市周辺地区（兵庫県神戸市）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標　：　神戸都心から約8kmに位置する神戸空港島とこの枢要な都市軸上に位置するポートアイランド第2期において、空港を中心とした都市機能の充実を図り連携を促進することにより、ライフサイエンスの国際拠点として、先端医療技術の研究開発拠点及び医療関連産業企業の集積を図り、阪神淡路大震災により傷ついた神戸の本格的な復興を目指す。 目標1　○ライフサイエンスの国際拠点形成 目標2　○神戸空港と連携した市民交流の拡大 目標3　○安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築	空港利用客数	単位：　万人／年	319	H18予定	409	H23	221	H23
	産業用地の立地面積	単位：　ha	41.4	H17	80	H23	68.6	H23
	医療関連産業企業数	単位：　社	85	H17	200	H23	183	H23
		単位：		H		H		H
		単位：		H		H		H

通路整備

緑地整備



道路事業

歩道橋整備

まちの課題の変化	都市機能が充実し、街の利便性及び安全、快適性が向上したことにより、企業集積が進むなど一定の効果は得られた。今後も、神戸医療産業都市構想を推進すると共に、京速コンピュータ「京」を核とした企業誘致も引続き進めていく。あわせて、進出企業への市民理解を深めると共に、企業間の交流を進めるなど、継続的に取り組んでいく必要がある。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	・　神戸医療産業都市構想を推進するため、更なる企業誘致に努める。 ・　企業間の連携、新規企業の誘致を更に図るため、交流会・セミナー等を継続的に実施する。